

2024年度
学校案内

澄みわたれ 清陵ブルー
～ココで創る君の未来～

栃木県立宇都宮清陵高等学校

Utsunomiya Seiryō Senior High School 2024

本校は、創立昭和60年、男女共学の普通科高校です。宇都宮市街から東に位置し、鬼怒川左岸に隣接した丘陵地にあります。周辺には宇都宮テクノポリス開発地域として発展を続ける清原工業団地や芳賀工業団地があり、清原中学校や作新学院大学にも隣接した緑豊かな恵まれた学習環境の中にあります。

教育施設として普通科教室棟・管理特別教室棟のほかに、科学技術の実習棟・清友館（宿泊研修施設）、東・西体育館、武道場（柔道、剣道）、広大なグラウンド（野球、サッカー）等、県内でも有数の施設・設備を誇っています。また、校庭内には清陵の森と呼ばれる雑木林があり、四季折々の季節の変化を楽しむことができます。加えてLRTも開業し、通学も便利になりました。



教育目標

豊かな思考力に支えられる創造的な知性をもつ生徒の育成
強い意志力から生まれる自律的な精神をもつ生徒の育成
知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性をもつ生徒の育成

教育方針

個性の伸張を図る教育

一人一人の生徒の能力・適性・進路等を重んじ、これを伸張させる

地域を重視した教育

地域の特性を踏まえ、地域の期待に応える

生涯学習の一環としての教育

未来に向かって、人間として豊かに生きる力を育てる

教育の特色

「科学技術リテラシー教育」

本校は、先端技術の進展を担う宇都宮テクノポリスの一角に位置することから、昭和60年の創立以来「科学技術教育」を特色の一つに掲げ、さらに平成24年度からは「科学技術リテラシー教育」として体験型の学習を行っています。

「進路に応じた教育」

将来の人生設計を作るために、自分のこれからを、自分で考え、自分で決める力を養います。

「豊かな人間性を培う教育」

生徒が地域社会との交流の中で、豊かな人間性を涵養することを目的としています。

生徒指標

より広く より深く そしてより高く

在校生より

生徒会会長（瑞穂野中学校出身）



高校は、多くの知識を身につけ、自分の目標に向け努力し、社会で活躍できるよう自分自身を成長させていく場所です。清陵高校では、学習活動はもちろんのこと、清陵3大行事である、球技大会、合唱コンクール、清陵祭を通して、クラスで同じ目標を掲げ、一致団結して行う活動によって多くの友人の最高の思い出を作ることができます。また、清陵高校は豊かな自然に恵まれ、LRTの開通により交通の面からもとても便利な環境になりました。清陵高校には、明るく、元気なそして時には支えあえる生徒や、一生懸命に私たちのことを応援して下さいな先生方がたくさんいます。私は清陵高校で最高の友だちと最高の時間を過ごしています。清陵高校を選んで本当に良かったと思っています。入学を希望する皆さんと一緒に、この清陵高校で充実した日々が送れるようになることをみんなでも楽しみにしています。

卒業生より

白鷗大学 教育学部 保育コース（R6.3卒業 清原中学校出身）



この度、白鷗大学教育学部に進学することになりました。私が白鷗大を志望したのは、幼稚園教諭と保育士資格が取得でき、オープンキャンパスでの印象が良く、学業特待制度があることが主な理由です。

白鷗大の入試対策は、英単語と英熟語を特にやっておいた方が良いと思います。英単語帳はターゲット1400を使っていました。購入する際1900と迷いましたが、覚えきる自信がなかったので1400を完璧にしようと思い、そちらを選びました。英熟語は教科担任の先生に問題プリントを印刷してもらい、何度も解きました。また、英文法もやっておく必要があるので学校で配られた英文法問題集に取り組みました。今、受験勉強を始めたいけれど、何から始めれば良いかわからない方は、英単語を覚えるところから始めると思います。英語を受験に使う人が多いと思うので、早めに取り組んだ者勝ちだと思います！

最後に、勉強ももちろん大切ですが、高校生のうちに学校行事や遊びも存分に楽しんで欲しいです！みなさんが楽しい高校生活を送り、希望の進路に進めることを応援しています。

卒業生より

日本大学 商学部 経営学科（R6.3卒業 瑞穂野中学校出身）



私は、総合型選抜で日本大学商学部経営学科に合格しました。

私は将来、会社を運営して社会に貢献できる人になりたいと考えていました。そこで、自分の学びたい学問や取得できる資格などを調べ、何校かオープンキャンパスに参加しました。オープンキャンパスでは説明会や体験授業に参加して、大学の雰囲気や資格取得の実績、どのような生徒が在籍しているのかなどを知ることができました。参加した大学の中から先生方にも相談し、日本大学を志望校に決めました。出願後、すぐに面接と提出した小論文のプレゼンテーション資料の制作に取り掛かりました。それと同時に、不合格になってしまった場合の次の選択肢も準備していました。次の行動を考えておくことは不安を和らげてくれるので、とても大切だと思ったからです。試験では大学の先生方に自分が課題にどのように取り組み、どのような考えを持っているのか詳しく伝えることを目指しました。そこで、3学年の先生方にプレゼンテーションの方法や、効果的な面接を何度も指導していただき万全の態勢で試験に臨むことができました。

最後に、先生方や友人、家族の支えがあったからこそ、ここまで取り組むことができたと思います。これから受験を迎える後輩の皆さんも、支えてくれる人への感謝を忘れずに友人たちと切磋琢磨しあい、自分を信じて頑張ってください。応援しています。

卒業生より

日光市役所職員（R6.3卒業 旭中学校出身）



私は令和6年度から日光市役所で働く事となりました。私は中学生の頃から地元の為に働きたい、将来安定した生活を送りたいと考えており、公務員になろうと決めました。最初は大学に進学し経済学などを学んでから公務員になろうと思っていましたが、公務員について調べていくと、公務員になるための過程が沢山あることを知りました。調べる中で大学に行ってから公務員になると、専門・高卒で公務員になるとではあまり差が無く、むしろ高卒で公務員になる方が有利であると思いました。

私は高校3年の初め頃から公務員試験に向けて勉強を始めました。最初は何をして良いのか分からず適当な問題集を解いていましたが、同時期に始まった公務員専門学校の無料勉強会があることを知り、そこからずっと専門に通い勉強しました。そこでは公務員試験に出る問題のポイントや解き方、さらに面接対策など詳しい所まで親切に教えていただき、自分自身も専門に行っていなかったら受験に失敗していたなと感じています。なので私が今年度受験を控える生徒の皆さんに伝えられるアドバイスは早めの行動と、確実にスキルアップをする為にまずは公務員専門学校のオープンキャンパスに足を運んでみる事です。皆さんが受験に成功し、明るい未来がつかめる事を応援しています。

■科学技術リテラシー教育

本校では「科学技術リテラシー教育」を教育の特色の一つに掲げています。先端技術が人間生活でどのように利用されているかを知り、その先端技術の科学的現象や原理に関する多面的な知識を、製作や実験実習を通して体験的に学ぶと共に、新しい科学・技術に自ら判断して関われる態度や能力を養うことを目標にしています。「科学技術A」「科学技術B」の科目を設け、科学技術棟を使用して実験実習を行っています。また、他学校等の出張講義に加え、「科学技術」を授業だけに留めるのではなく、全校的な取り組みとするため、「サイエンスリテラシータイムズ (SLT)」も導入しています。

■科学技術A

「科学技術A」は1年生を対象に全員必修で行っています。科学技術Aの目的は実験実習を通して、現代の科学・技術にふれ、科学の基礎基本を学ぶことです。基本的な電機部品の働きに加え、新素材、放射線、地球環境などの題材を扱っています。科学技術Aの特徴は実験実習を通して楽しく学ぶことです。

■科学技術B

「科学技術B」では、学習してきたことや学習を通して得たこと、興味・関心、意欲・態度等が生徒の進路や大学進学後の研究に生かせるものとなるようテーマが設定されています。

3年理系で2単位、電子回路の製作実習を中心にを行います。ものづくりが基本で、作りながら学びます。また、物理、化学、生物の分野ごとに、先端技術につながる原理や仕組みを、課題を通して探求していきます。

SLT (サイエンスリテラシータイムズ)



■進路指導

高校入学時から生徒一人一人が自身の個性や適性について考え、進路選択できるようきめ細やかに指導していきます。基礎基本がしっかり身につくように徹底的に指導していきます。一人一人が目標を見つけ、その目標に向かって努力できるよう面談や個別指導を行っています。習熟度別学習・放課後課外・土曜課外・個別指導などにより、頑張る清陵生を全力でサポートします。

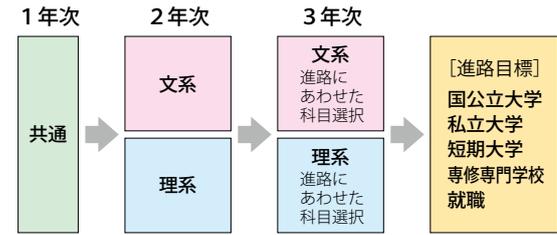
【1年次】 何事も基礎が大事！しっかりした基礎学力をつけるために徹底した指導を行います。

【2年次】 将来の進路希望や自分の適性により、文・理系を選択します。理系では理科・数学、文系では国語・地歴公民の授業時間が多くなります。

【3年次】 各類型において、授業内容は難しくなり、進度も速くなってきます。面接、小論文指導なども含め全職員でサポートします。

■類型選択について

本校では、1年生では全員が同じ科目を学習します。2年生からは、自分の適性や進路にあわせて文系・理系に分かれ3年生へ続きます。進級の際、変更はできません。また、文系や理系の中でも選択科目があり、進路目標にあわせて科目選択をすることになります。



■教育課程表 CURRICULUM

学年	単位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	
1年		現代の国語	言語文化	歴史総合	数学Ⅰ	数学A	物理基礎	生物基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英コⅠ	論理表現	家庭基礎	情報Ⅰ	科学技術A	総探																	
2年	文	文学国語	古典探究	地理総合	日本史探究 世界史探究	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理 生物	化学基礎	化学	化学基礎	化学	体育	保健	芸術Ⅱ	英コⅡ	論理表現Ⅱ	総探														
	理	文学国語	古典探究	地理総合	公共	数学Ⅱ	数学B	数学C	物理 生物	化学基礎	化学	化学	化学	化学	体育	保健	英コⅡ	論理表現Ⅱ	総探															
3年	文	文学国語	古典探究	日本史探究 世界史探究	日本史応用 世界史応用	政治経済	論理国語	ライフサイエンス基礎	数学C/応用数学	実践英語	体育	英コⅢ	論理表現Ⅱ	総探																				
	理	文学国語	古典探究	数学Ⅲ	数学C	化学	物理 生物	地理探究	応用科学/科学技術B	体育	英コⅢ	論理表現Ⅱ	総探																					

■主な進路実績 (過去3年間)

- ◆**国公立大学** 宇都宮大学、岩手大学、秋田大学、山形大学、茨城大学、新潟大学、前橋工科大学、諏訪東京理科大学、長野大学、高知工科大学
- ◆**私立大学** 日本赤十字北海道看護大学、東北医科薬科大学、女子栄養大学、文教大学、千葉工業大学、和洋女子大学、青山学院大学、亜細亜大学、桜美林大学、大妻女子大学、杏林大学、工学院大学、駒沢大学、駒沢女子大学、順天堂大学、専修大学、大東文化大学、拓殖大学、玉川大学、多摩美術大学、帝京大学、東海大学、東京工科大学、東京女子体育大学、東京農業大学、東洋大学、日本大学、日本体育大学、日本女子体育大学、武蔵野大学、武蔵野美術大学、目白大学、立正大学、神奈川大学、鎌倉女子大学、関東学院大学、相模女子大学、洗足学園音楽大学、フェリス学院大学、横浜薬科大学、新潟医療福祉大学、金沢工業大学、岐阜聖徳学園大学、神戸学院大学、足利大学、国際医療福祉大学、作新学院大学、帝京大学(宇都宮キャンパス)、白鷲大学 他
- ◆**短期大学** 山形県立米沢女子短期大学、実践女子短期大学、宇都宮文星短期大学、國學院大學栃木短期大学、作新学院大学女子短期大学部、佐野日本大学短期大学 他
- ◆**専修・各種学校** 栃木県立衛生福祉大学校、獨協医科大学附属看護専門学校、国際医療福祉大学塩谷看護専門学校、済生会宇都宮病院附属看護専門学校、栃木医療センター附属看護専門学校
- ◆**就職** 国家公務員、栃木県警察、久光製薬、TKC、福田屋百貨店 他



職業別分科会

部活動

宇都宮清陵高校にはたくさんの部活動があり、先輩たちは熱心に取り組んでいます。一方で土曜課外に参加したり、定期試験前は部活動を休みにして勉強したりするなど、運動部、文化部とも学業との両立を図りながら精一杯活動しています。

運動部

野球、陸上競技、卓球、剣道、水泳、硬式テニス、バスケットボール、サッカー、バレーボール、バドミントン

文化部

吹奏楽、箏曲、科学研究、料理研究、国際理解、かるた、茶道、写真、アート、JRC

同好会

弓道、鉄道研究



学校行事

- 9月 ● 清陵祭
- 進路講演会 (2年)
- 10月 ● 修学旅行 (2年)
- 進路講演会 (1年)
- 11月 ● 分野別出張講義 (2年)
- キャリア教育講演会
- 1月 ● かるた大会 (1・2年)
- 3月 ● 卒業式
- 卒業生による進路講話

清陵祭



かるた大会

■福祉活動

JRC部が中心となり、知的障害者更生施設「すぎの芽学園」や特別養護老人ホーム「マイホームきよはら」等での定期的な福祉活動や、進路の内定した3年生が、すぎの芽学園で福祉体験学習を実施しています。交流することによって、将来、共生の意識を保ち社会生活を営める基礎を養う有意義な機会となっています。



■奉仕活動

生徒会を中心に、校舎及び学校周辺の清掃活動を実施し、環境美化に努めています。また、「清原さくら祭り」や「飛山まつり」等地域の行事に参加して、交流を深めています。



■国際理解活動

国際交流研修会や国際理解弁論大会などへ積極的に参加したり、全校生徒を対象にした留学体験報告や講演会などを実施しています。また、部活動として国際理解部でも国際理解のための様々な活動を行っています。

学校 行事

- 4月 ● 入学式
- 5月 ● 生徒総会
● 創立記念講演会
● 球技大会
- 6月 ● 進路講演会（3年）
● 芸術鑑賞会
- 7月 ● 合唱コンクール
● 進路選択と探究学習に関するインターンシップ（1年）
- 8月 ● 一日体験学習

入学式



最初は緊張していても、
すぐに友達ができます。

合唱コンクール



球技大会



一日体験学習

募集する生徒像

本校の教育目標と目指す学校像を理解し、基本的な生活習慣及び中学校までの基礎学力を身につけており、次の①から③までのいずれかに該当する生徒

- ① 学習に対する目的意識をもち、意欲的に取り組む生徒
- ② 部活動・生徒会活動・学校行事などに懸命に取り組む生徒
- ③ 科学・技術に関する学習や研究活動に興味・関心をもち、主体的に取り組む生徒

制服



生活時間

AM		PM	
S H R	8:35 ~ 8:45	昼 休 み	12:40 ~ 13:20
1 校 時	8:50 ~ 9:40	清 掃	13:25 ~ 13:40
2 校 時	9:50 ~ 10:40	5 校 時	13:45 ~ 14:35
3 校 時	10:50 ~ 11:40	6 校 時	14:45 ~ 15:35
4 校 時	11:50 ~ 12:40	7 校 時	15:45 ~ 16:35
		部 活 動	



校章の由来



制作は、二科展特選受賞者の坂本巨摩紀先生。宇都宮のウを図案化し、そこに教育目標、生徒指標および「清陵」のイメージを表現してあります。

教育目標の「調和のとれた豊かな人間性」を外側の均整がとれ、かつ、ふっくらとした曲線で作られた逆三角形で、「創造的な知性」と「自立的な精神」を中の三角形の、上に向かって伸びる形で表しています。

生徒指標の「より広く、より深く」を外側の逆三角形で、「そして、より高く」を中の三角形で表しています。

さらに「清陵」のさわやかで、みずみずしく、近代的な知性に溢れるイメージを、白、水色、銀色を組み合わせで表しています。

交通機関 ■ LRT「清陵高校前」下車
または、関東バス「鑑山十字路」下車徒歩15分

LRT 2023年開業
清陵高校前から徒歩1分



栃木県立宇都宮清陵高等学校

〒321-3236 宇都宮市竹下町 908-3
TEL 028-667-6251 (代) FAX 028-667-7970
URL <https://www.tochigi-edu.ed.jp/utsunomiyaseiryo/nc3/>

